

6 - 2 中部地方北西部（飛騨地方北部及び周辺）の最近の地震活動(8)  
1983年1月～6月  
Seismic Activity in the Northwestern Chubu Region (Northern Hida and  
its Surrounding Areas) (8) January - June, 1983

京都大学防災研究所

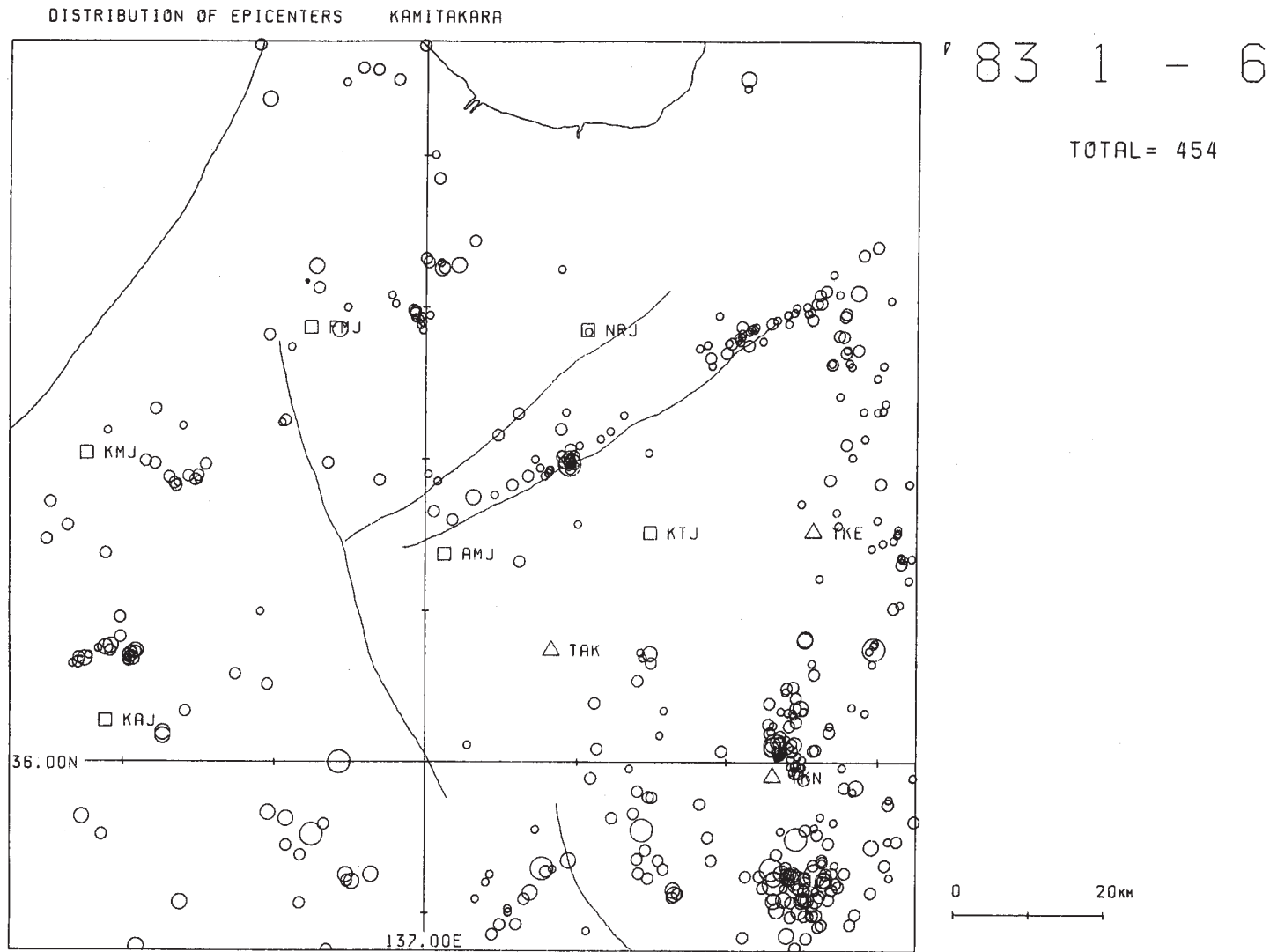
上宝地殻変動観測所

Kamitakara Crustal Movement Observatory  
Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University

1983年1月より6月迄の最近半年間のこの地域の地震活動状況を第1図に示した。1982年後半に引続いて、この期間の活動はそれ程活発ではない。M>3以上の地震を含むやゝ顕著な活動は次の通りである。1月13日乗鞍岳東南方にM=3.0、翌14日に御岳地方にM=3.5、2月9日に飛騨萩原西方にM=3.6の地震が発生した。5月23日、跡津川断層の中央部よりやゝ西寄りの菅沼付近でM=3.6の地震があり、同26日迄に9個、6月29日迄に13個の群発活動が見られたが、この断層沿いの群発地震活動はやゝ珍しい。5月24日に飛騨小坂付近でM=3.4の地震があった。

参 考 文 献

- 1) 京大防災研究所上宝地殻変動観測所：中部地方北西部（飛騨地方北部及び周辺）の地震活動(6)1981年7月～1982年6月，連絡会報，**29**（1983），292-296；(7)1982年7月～12月，連絡会報，**30**（1983），317-319.



第1図 飛騨地方北部の地震活動（1983年1月～6月）

Fig. 1 Seismicity in the northern Hida region, January - June, 1983.